

6 校種間・関係機関との連携、家庭や地域社会との連携・協働を進めましょう！

- ☆1 保幼小の円滑な接続(実効性のあるスタートカリキュラム)
- ☆2 小中高12年間を見通した校種間連携による自立的な学びの確立、**社会に開かれた教育課程の実現**
- ☆3 学校をプラットフォームとした連携推進体制の構築(生活習慣・学習習慣の形成、学習機会の提供)

スタートカリキュラム

学びの芽生え(幼児期)と自覚的な学び(児童期)をつなぐのが「**スタートカリキュラム**」です。

- ◆ 一人一人の子どもの成長の姿から編成しよう。
- ◆ 子どもの発達を踏まえ、時間割や学習活動を工夫しよう。
- ◆ **生活科**を中心に合科的・関連的な指導の充実を図ろう。
- ◆ 安心して自ら学びを広げる学習環境を整えよう。

スタートカリキュラムスタートブック(国立教育政策研究所)

学校をプラットフォームとした総合的支援

- ◆ 子どもの学習・生活を支援するネットワークを構築
- ◆ まなび・生活アドバイザー等の外部専門家の派遣による福祉関係機関との連携の推進
- ◆ ボランティア等による学習支援
「京都府子どもの貧困対策推進計画」より
- ◆ **適応指導教室、認定フリースクール、ユース・アシスト等関係機関と連携した学習機会の提供と希望進路の実現に向けた支援**

子どもを包み込み、豊かにはぐくむ

3つのサポート

□ 子どもの安心・安全な居場所づくり

- ◆ 「いじめ撲滅・非行防止アピール&アクション」の実行
(いじめ・薬物乱用・ネットトラブルなど現代的課題への対応)
- ◆ 様々な団体と連携した声かけ・見守り運動の活性化
- ◆ 多様な体験活動の充実

中学生による問題行動の減少に向け展開する「いじめ・非行防止キャンペーン」→



□ 社会全体での家庭教育支援

- ◆ 人や社会と積極的にかかわる「つながりサポーター」の拡充
- ◆ 食生活や食習慣の大切さが学べる場の提供
- ◆ 家庭や地域の絆、子どもをはぐくむことの大切さ等の積極的な啓発

中丹はぐくみサポート会

～社会総がかりで子どもをはぐくむ環境づくり～

学校・家庭・地域、そして地元企業が連携し、今、子どもたちにはぐくむべき力について協議します。

- 子育て・家庭教育支援の在り方について協議
- 地域の教育協働ネットワークの構築
- 保護者への学習機会の提供
- 中丹地域のキャリア情報の発信



はぐナビ(はぐくみナビゲーション)

～事業所との連携による家庭教育支援～

子育て支援に積極的に取り組んでいる事業所とつながり、「次代の中丹を担うづくり」に取り組んでいます。

- 子育て、家庭教育に関わる資料の配布
- HP「親力アップ」はぐナビランドでの情報発信

□ 「地域とともにある学校づくり」「学校を核とした地域づくり」

- ◆ 子どもをはぐくむネットワークづくり(福祉関係機関・自治会・NPO等との連携)
- ◆ 地域全体で教育に取り組む体制づくり
- ◆ 地域との連携・協働による学習機会の提供(地域未来塾、子どもの学習支援事業)

地域学校協働活動の充実

幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもの学びや成長を支えるとともに、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を充実させていきます。

